

北海道 T M R センター連絡協議会

令和 6 年度事業計画

令和 6 年 1 0 月 1 日～令和 7 年 9 月 3 0 日

【協議会設立の趣旨及び活動目的】

近年、北海道内でTMRセンターの設立が相次いでおり、更に稼働を目指して準備中のセンターや組織化がなされて事業内容を検討中の組織、今後組織化を模索している地域など組織化が進む傾向にあります。

令和6年5月付の資料では、道内では89センターが稼働しており、また近年、農協営として運営されるセンターが増えています。

各TMRセンターそれぞれ、設立経過や運営形態、粗飼料基盤の内容は異なっておりますが、設立趣旨や事業の目的には数多くの共通点が見られます。

先行して事業を行っているTMRセンターの多くは、法人組織が主体であり構成員は法人役員や各作業の従事者として経営及び作業に参画しております。

出資構成員は、具体的に「会社経営」と「個人経営」の両方を考えなくてはなりません。また、常に会社は構成員（参加者）全員の情報の共有が不可欠になります。

設立当初のTMRセンター組織は、構成員同士の情報の共有化は比較的行われておりますが、各地域で運営されているTMRセンター同士の情報交換を行える環境にありませんでした。また、お互いに会社運営の情報・機械等の情報・飼料情報及び各種研修する機関、更には北海道各地でTMRセンターを設立したいと考えている意欲的な酪農経営者に対し、TMRセンター設立、運営等の共通する情報を提供する機関も少ないのが現状でした。

北海道のTMRセンターの今後の発展を含め、各TMRセンターがお互いの法人経営の運営、各種研修会、及び北海道各地に展開されるTMRセンターの設立に対し情報提供等を行える組織を作り、更にはすでに運営されているTMRセンターには、お互いの意見交換や共通課題の発見・解決に取り組む事を目的とした組織作りが必要であるとの多くの要望から「北海道TMRセンター連絡協議会」を平成18年10月に設立致しました。

－令和 6 年度事業計画－

令和 6 年度は設立趣旨にもあります TMR センター間のより一層の情報交流を図るべく、以下の活動を展開して参ります。

令和元年から 3 年度にかけては新型コロナウイルスの影響により主立った活動に制限が掛かってしまいましたが、令和 4 年度から令和 5 年度にかけて通常通りの催しを行えるようになって参りました。令和 6 年度はそこから更に TMR センター同士で活発に情報交換を行える場を提供したいと考えております。また、若手リーダーが情報交換を行える場の企画検討も行参りたいと考えております。

1. TMR センター関連の情報交換、技術交流等についての情報収集、意見交換を促進するための研修会、講習会等の開催。

- ・ 研修会の開催

《総会》 令和 6 年 11 月 18 日（月）

《TMR センター代表者会議》 令和 7 年 4 月 14 日（月）予定 於：札幌市

《TMR センター若手リーダー研修会》 令和 7 年 開催時期・場所未定

2. 国及び地方自治体による各種支援施策に関する情報収集

- ・ 行政組織等との意見交換、情報収集の実施

3. ホームページ（会員専用掲示板等）を活用した積極的情報交換

- ・ リニューアルを行ったホームページで幅広い情報の提供を行う。
- ・ ホームページにて「粗飼料斡旋コーナー」を活用した粗飼料流通の拡大を目指す。
- ・ 刷新した協議会パンフレットを元に、TMR センターの情報発信の場を拡大する。

4. その他目的の達成に必要とする事項についての活動

- ・ 役員会の開催（年 5 回開催予定）。

5. 20 周年記念式典に関する準備作業等

- ・ 準備体制：新役員体制にて「実行委員会」を組織し、開催に向け準備を進める。
- ・ 記念式典（宴）：札幌ガーデンパレス令和 7 年 7 月 16 日（水）参加費 7,000 円予定。
- ・ 記念講演：令和 7 年度 第 20 回総会時に記念講演予定。
- ・ 式典参加費案：昨年度の積立金＋「各センター負担金 1 万円」の可否についてご検討の

お願いを予定。ご負担の手続きにつきましては、通常年会費（2 万円）に令和 6 年度のみ「20 周年式典負担金分」として 1 万円の追加（合計年会費 3 万円）のご検討のお願いを予定。

- ・ 参加人数：各センターのご出席は、1 名以上 2 名までのご検討のお願いを予定。
- ・ 感謝状、記念品、式典参加品、DVD 制作、パンフレット制作などについて実行委員会にて案を検討し進める。

－令和6年度事業収支予算－

令和6年度事業収支予算(一般会計)【案】

令和6年10月1日～令和7年9月30日

科 目	補助科目	5年度実績	6年度予算額	差 額	摘要
収入の部	前期繰越金	1,810,902	2,273,003	462,101	
	会費収入	3,522,000	3,680,000	158,000	
		法人正会員	1,296,000	1,380,000	84,000 法人正会員 69
		個人正会員	40,000	100,000	60,000 個人正会員 10
		賛助会員	2,186,000	2,200,000	14,000 賛助会員 110
	参加費収入	0	690,000	690,000	
		総会・研修会・ 情報交換会	0	0	0 懇親会参加費・研修会資料代
		代表者会議/ 春の研修会	0	0	0 懇親会参加費・研修会資料代
		20周年記念式典	0	690,000	690,000 法人正会員20周年記念式典負担金分
	雑収入	239	0	▲ 239	受取手数料
収入の部合計		5,333,141	6,643,003	1,309,862	
支出の部	研修会経費	1,503,006	3,390,000	1,886,994	
		総会・研修会・ 情報交換会	774,269	1,000,000	225,731 総会・研修会・情報交換会会場費・懇親会費等
		代表者会議/ 春の研修会	728,737	1,000,000	271,263 TMRセンター代表者会議会場費・懇親会費等
		20周年記念式典	0	1,390,000	1,390,000 20周年記念式典費用・記念品映像製作費・パンフレット代等
	役員会経費	774,896	980,000	205,104	
		第1回役員会	176,165	180,000	3,835 第1回役員会会場費・役員旅費助成等
		三役会議	0	80,000	80,000 三役会議会場費・役員旅費助成等
		第2回役員会	132,077	180,000	47,923 第2回役員会会場費・役員旅費助成等
		第3回役員会	177,588	180,000	2,412 第3回役員会会場費・役員旅費助成等
		第4回役員会	133,752	180,000	46,248 第4回役員会会場費・役員旅費助成等
		第5回役員会	155,314	180,000	24,686 第5回役員会会場費・役員旅費助成等
	事務局委託費	180,000	180,000	0	事務局委託料
	広告宣伝費	132,000	232,000	100,000	公式HP年間保守費、公式HP更新等
	通信費	288,334	400,000	111,666	郵便・宅急便料金
	交際費	0	50,000	50,000	祝品および祝電・弔電
	事務用消耗品費	22,645	50,000	27,355	封筒、事務用品
	雑費等	39,635	50,000	10,365	振込手数料等
	予備費	119,622	311,003	191,381	予備費
	20周年 記念式典積立	1,000,000	0	▲ 1,000,000	20周年記念式典積立
支出の部合計		4,060,138	5,643,003	1,582,865	
差引		1,273,003	1,000,000	▲ 273,003	
特別積立金		1,000,000	▲ 1,000,000		20周年記念式典に充当
次期繰越金		2,273,003	0	▲ 2,273,003	